

慢性腎臓病の管理のため当院腎臓内科外来に通院されていた

患者さんの診療情報を用いた臨床研究

研究責任者 腎臓内科 部長 石橋 由孝
実施責任者 腎臓内科 非常勤医師 内山 清貴

このたび当院では、慢性腎臓病の管理のため腎臓内科外来（内山 清貴医師）に通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、石橋 由孝までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2015 年 6 月 1 日より 年 月 日（承認日：未定）までの間に、慢性腎臓病の管理のため腎臓内科外来（内山 清貴医師）に通院し、診療・検査などを受けた方。

2 研究課題名：

外来 CKD 患者における、随時尿からの食塩摂取推定量を指標とした、減塩の教育効果

3 研究実施機関：日本赤十字社医療センター 腎臓内科

4 本研究の意義、目的、方法

減塩は慢性腎臓病の管理において非常に重要であり、食塩摂取量として 3g/日以上 6g/未満が推奨されています。しかし本邦において、減塩を意識していても、目標の 6g/日に及ばない患者さんが大半を占めています。そこでわれわれは、随時尿から推定できる食塩摂取量に着目し、腎臓内科外来（内山 清貴医師）では毎回そのフィードバックを行っております。今回、同外来に受診した患者さんの既存情報を用いて、食塩摂取推定量のフィードバックによる減塩効果について検討致します。

5 協力をお願いする内容：診療録および各種検査結果の閲覧。

6 本研究の実施期間：（承認日：未定）まで

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。

- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
 - 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。
- 8 お問い合わせ：本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。
- 研究責任者 腎臓内科 部長 石橋 由孝
連絡先：03-3400-1311、内線 66027、E-mail: ishibashi_yoshitaka@med.jrc.or.jp
時間帯：平日 8 時 30 分～17 時

以上